



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1742 回例会 「家族例会」

平成 25 年 4 月 7 日(日)

神戸方面 (ホテルオークラ神戸)

(第 4 回 I DMテーマ発表)

○休会のお知らせ

和歌山 R C 4 月 30 日(火)

有田南 R C 4 月 30 日(火) 5 月 7 日(火)

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. お客様紹介 会員のご家族 (39 名)
4. 出席報告
会員総数 53 名 出席者数 63 名(会員 24 名)
前回修正出席率 81.13%

5. 会長スピーチ

会長 花田 宗弘 君



今日は家族旅行の日です、心配された天候も予報ほど荒れず幸運な日となりました。家族の方にも多く参加して頂きありがとうございます。御座います。

今年度の重点項目にロータリーファミリーの結束強化があります。ロータリーファミリーとは世界中のロータリアンとその家族や O B の方々、ロータリー関係の留学生とその経験者等が含まれます。我がクラブでは毎年新春夫婦例会、今回の家族旅行、ハイキング等の催しを企画して家族の参加を呼び掛けていますので、今後とも多くの方に参加して頂ける様お願い致します。

今日は親睦委員会のお世話のより素晴らしく見晴らしの良いホテルオークラの 34 階のレストランでフランス料理を御馳走になり、ポートアイランドでの花鳥園や神戸の北野町などを散策致し楽しい 1 日を過ごすことが出来ました。

6. 幹事報告

幹事 中西 秀文 君

○メーキャップ

海南西 R C 4 月 4 日(木)

花田 宗弘 君 中西 秀文 君

○例会臨時例会のお知らせ

和歌山北 R C 4 月 15 日(月)→4 月 15 日(月)

19:00～ ルミエール華月殿

和歌山中 R C 4 月 19 日(金)→ 4 月 19 日(金)

19:00～ ルミエール華月殿

7. 家族例会の様子 (写真)



海南東ロータリークラブ 家族例会 2013年4月7日



ホテルオークラでの例会 昼食



四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか
- ②好意と友情を深められるか
- ③みんなに公平か
- ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長: 花田 宗弘

幹事: 中西 秀文

SAA: 那須 正志

<http://www.kainaneast-rc.jp>E-mail: info@kainaneast-rc.jp

神戸 花鳥園



ホテル オークラ神戸



北野工房 散策・ショッピング



皆さん！お疲れ様でした。

とっても楽しい家族例会でした。千賀 知起 親睦活動委員長はじめ、親睦活動委員のみなさん、有難うございました。無事終了。海南へ帰ります！

4月はロータリー雑誌月間です



国際ロータリー ニュース

3年に1度の規定審議会が シカゴで開催(4月21～26日)

ロータリーの532地区から代表議員がシカゴに集まり、規定審議会を行っています。3年に1度開かれる審議会では、ロータリーの組織規定(国際ロータリー定款と細則、標準ロータリークラブ定款)に変更を加える、クラブや地区などが提出した立法案を審議します。今回の審議会の立法案は174件に上ります。

歴史とともに変化 79年の歴史をもつ規定審議会、当初は立法案審査を助ける諮問会合として国際大会中に行われていました。最初の会合は1934年、不況、平和への脅威、高い失業率で世界が揺れ動いている中での開催となりました。1954年までには審議制度も確立し、制定案と決議案を検討するために2年に1度行われるように変更されました。

1970年国際大会では、審議会を諮問的立場にある会合としてではなく、組織規定の改定案件を審議するロータリーの公式立法機関とすることが決まり、4年後には、国際大会に合わせて3年に1度開催することが決定されました。そして1977年、規定審議会は国際大会から独立した会合となりました。

審議会におけるテクノロジーの利用も、時代とともに進化してきました。1970年からは、ヘッドホンを通じて通訳を聞けるようになり、今日、出席者は2言語間の通訳だけでなく、3言語のリレー同時通訳を聞けるようにもなりました。また、2001年には電子投票システムが導入されました。

時代のニーズに応えるため、これまで実にさまざまな案件が審議されてきました。もちろん、意見の衝突が起こることもありますが、規定審議会には一つの真実があります。急速に変化を遂げる世界において、ロータリーも時代のニーズに応じて進化する必要がある、それを可能にするのが規定審議会であるということです。

1980年、ポリオから子どもを守る予防接種活動の実施が決定されました。その前年には、フィリピンの600万人の子どもにポリオ予防接種を行うための資金を提供する最初の「保健、飢餓追放および人間性尊重(3-H)補助金」を採択しました。この活動は1985年、ポリオ・プラス・プログラムに発展し、翌年1986年の審議会で世界中の子どもに予防接種を行ってポリオを撲滅するロータリーの誓いが採択されました。

1989年、世界中のクラブで女性の入会を認めることが票決され、世界各地のクラブの長年の願いが実現しました。1950年、ロータリーの「超我の奉仕」と「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」の標語が採択されました。ロータリーの標語についての記事2001年の審議会は1,000件を超える案件が提出され、600以上の立法案が審議された歴史的な会合となりました。